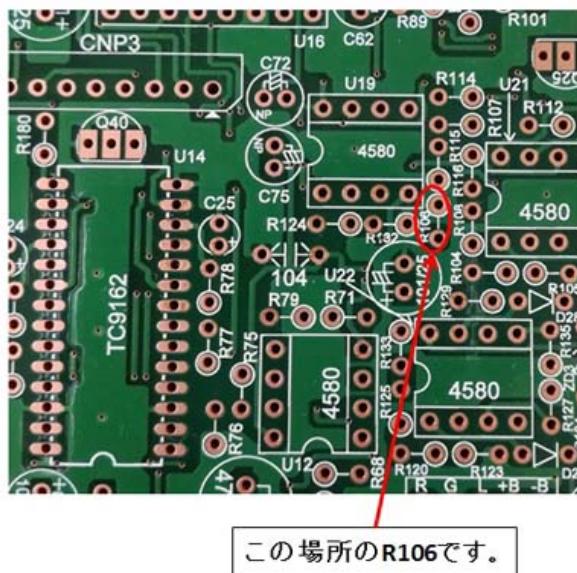
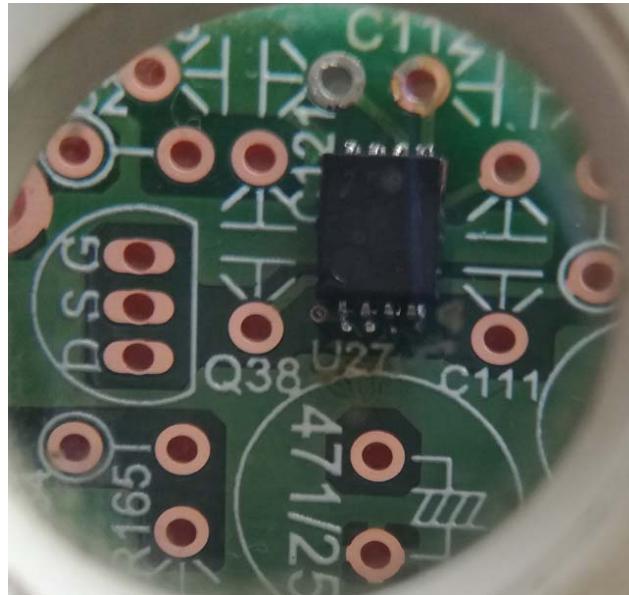


MAIN 基板の修正まとめ

- 1) R106のシルク印刷が2ヶ所ある。リミッターブロックの放電抵抗R106=225は正しいが、U19の③番接続の抵抗R131=103は、基板シルクがR106となっている。

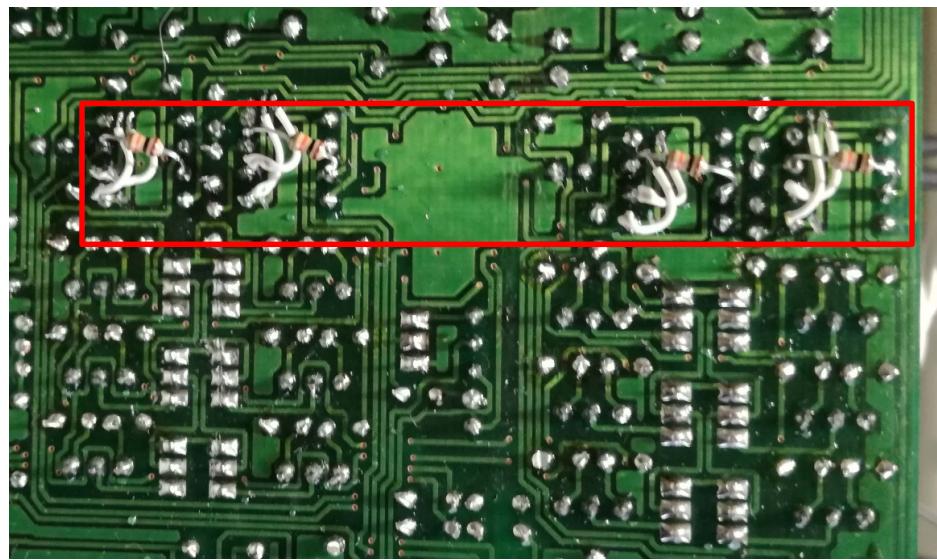


- 2) 面実装部品U27(SSOP8ピン)のパターンは、ピッチは問題無いが、幅(長さ)のパターン長が短いため、ICのピンを垂直に曲げて実装する必要がある。



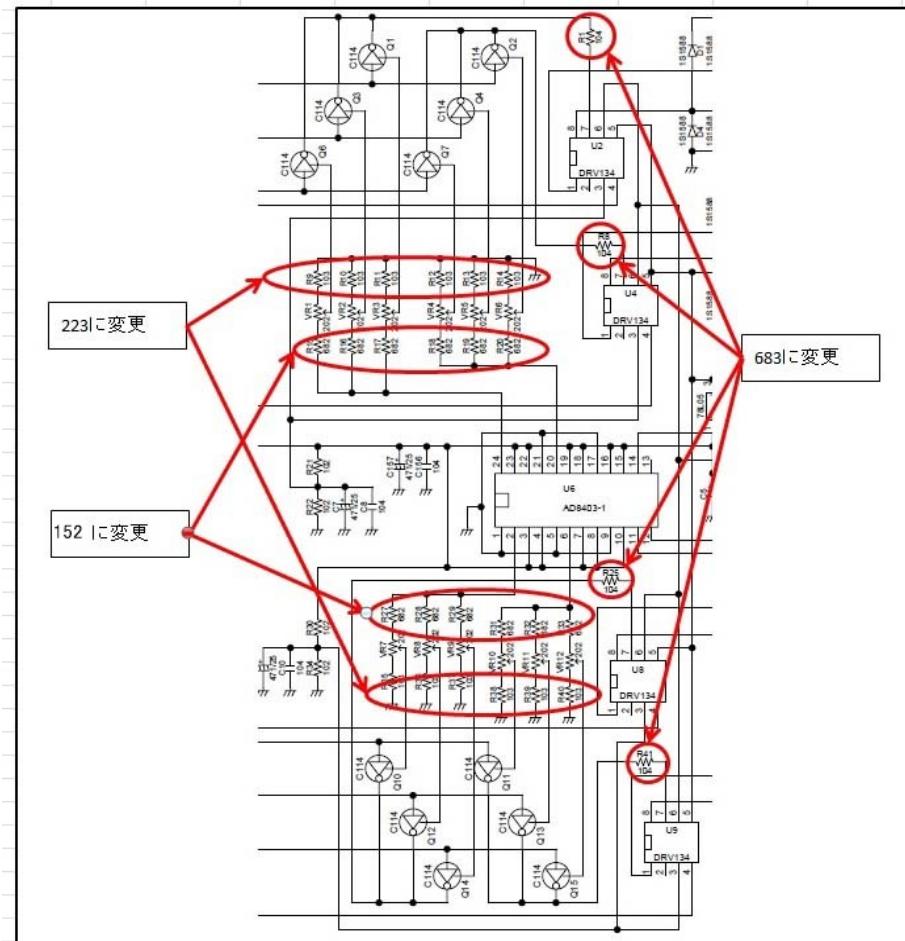
- 3) LimitterブロックのC74/C73=225は、形状の関係でフィルムではなく、LLの2.2/50電解を使用。発送した荷物に同梱してあります。
- 4) LimitterブロックのQ15シルク印刷は、Q26の間違い。
- 5) R115とR116の場所が間違い易い、102と103を間違えないこと。
- 6) Q22、Q1～Q4、Q6、Q7、Q10～Q15のデジトラ(計13個)は、回路図中はNPN(DTC)となっているが、PNP(DTA)の間違い。
- 7) Functionブロックの回路図中R48が、シルク印刷ではR5となっている。

- 8) BAL-MODブロックの ① R9～R14/R35～R40=103→223に変更(12個)
 ② U2/U4/U8/U9の各ICの③-⑦間に103の抵抗を裏付け。(4ヶ所)



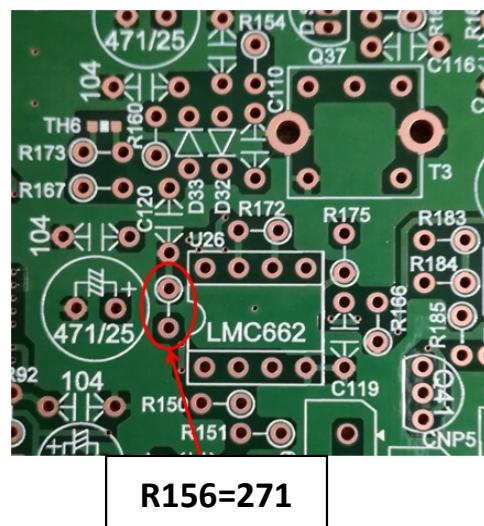
- ③ R15～R20/R27/R28/R29/R31/R32/R33=682→332に変更したが
 ②の修正により332→152に変更。(12個)
 ④ R1/R8/R25/R41=104→683に変更(4個)

各バンドの LSB/USB のキャリアナルプリセット調整が半固定で出来る値を入れて下さい、この値は私のセットで、半固定VRは502で行っております。(参考)

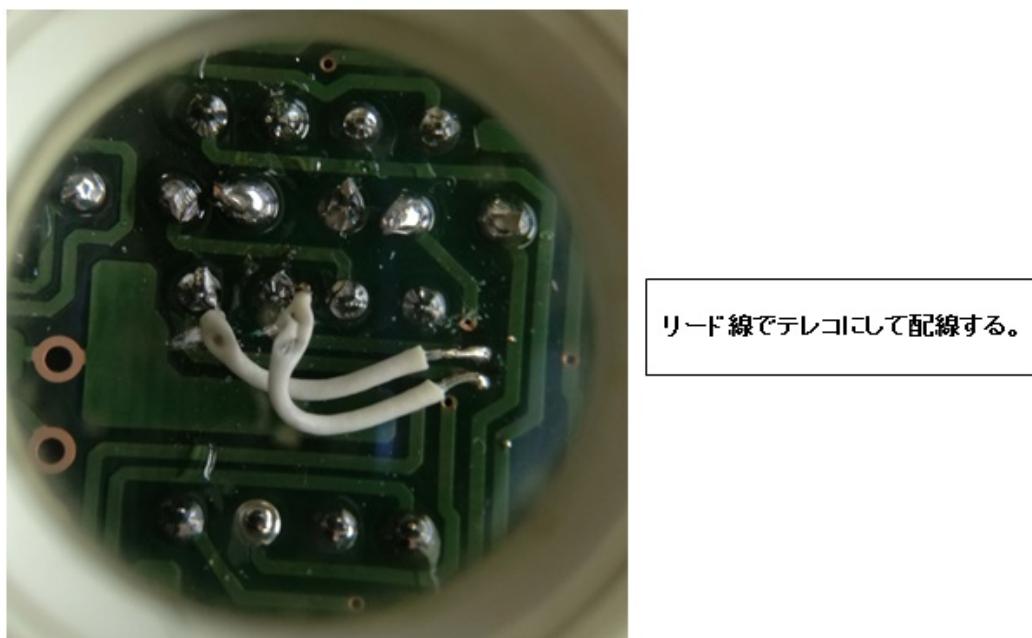
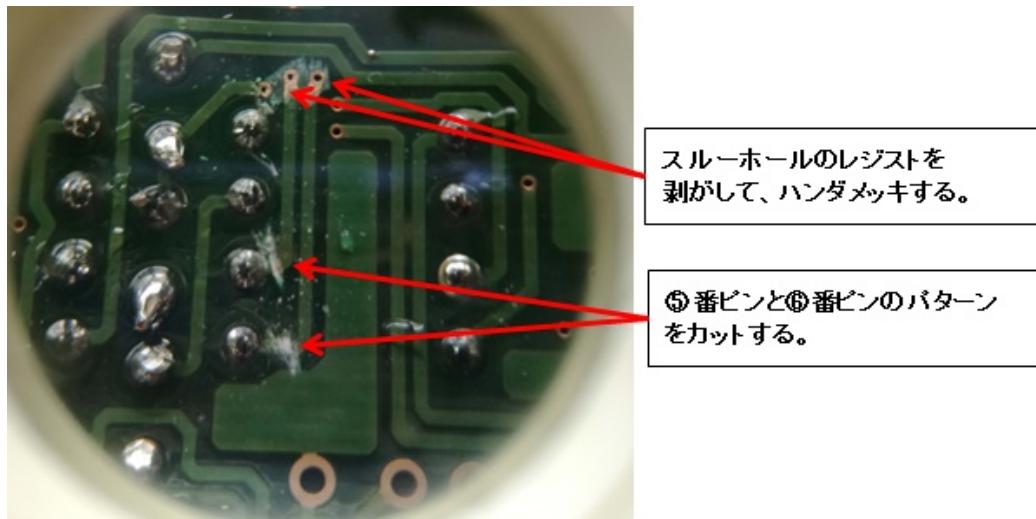


9) RFブロックのR179=105→102に変更、 R161/R162=101→104に変更。

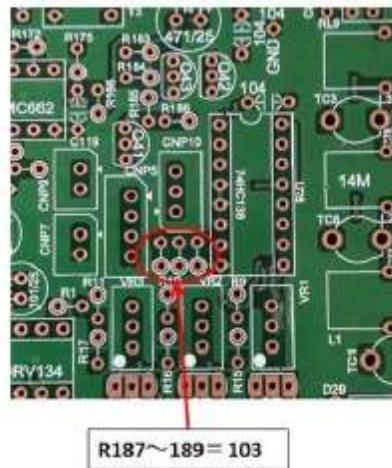
10) 抵抗のシルク印刷が抜けている。



11) BAL-MODブロックのU2/U4/U8/U9の各ICの、正電源と負電源が逆になっている。
(4個全て実施する)



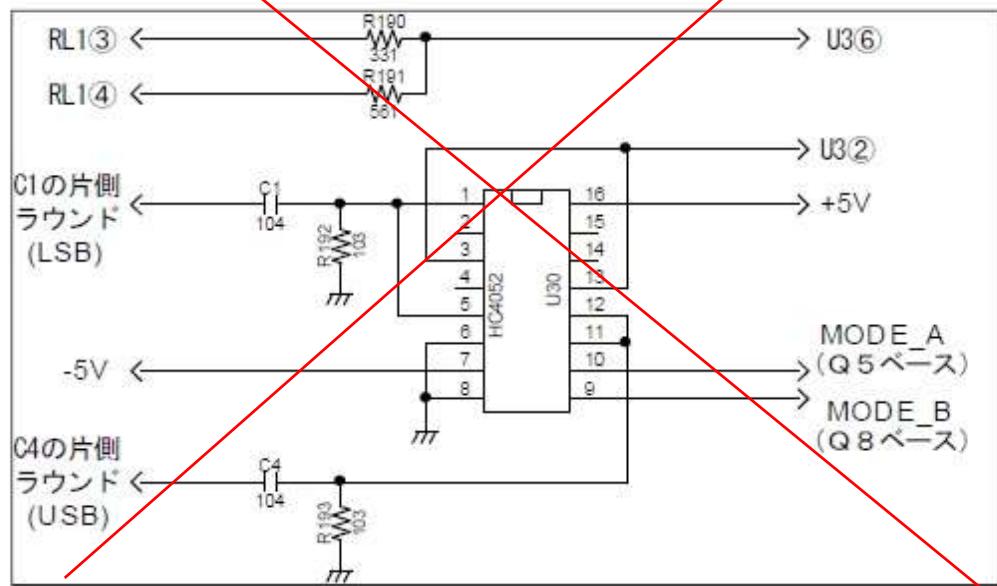
12) R187/188/189のシルク印刷が、ありません。



13) BAL_MODブロックのMODE切り替え回路の変更

~~5/10日の修正内容で、リレーを穴空きエリアに追加の変更を記載しましたが、これは撤廃し下記内容に修正します。~~

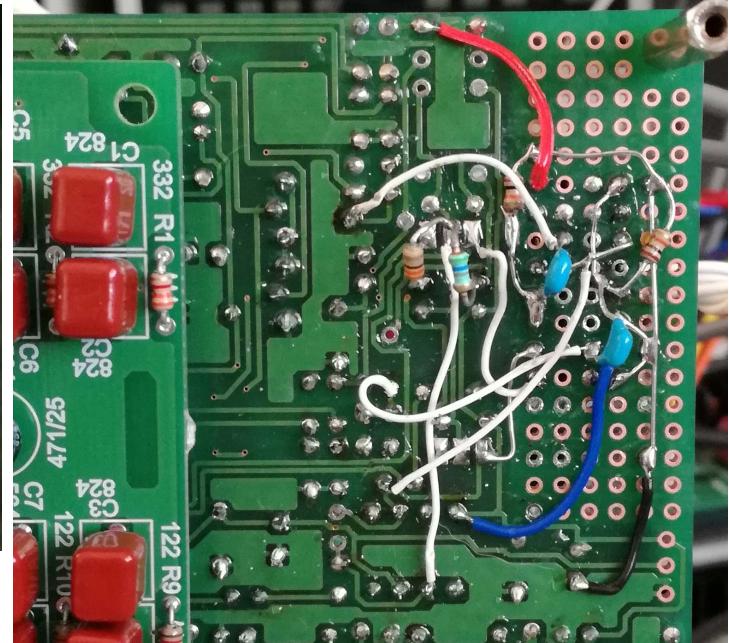
- ① RL2/D8/Q8/C1
② 穴空きエリアに



部品面

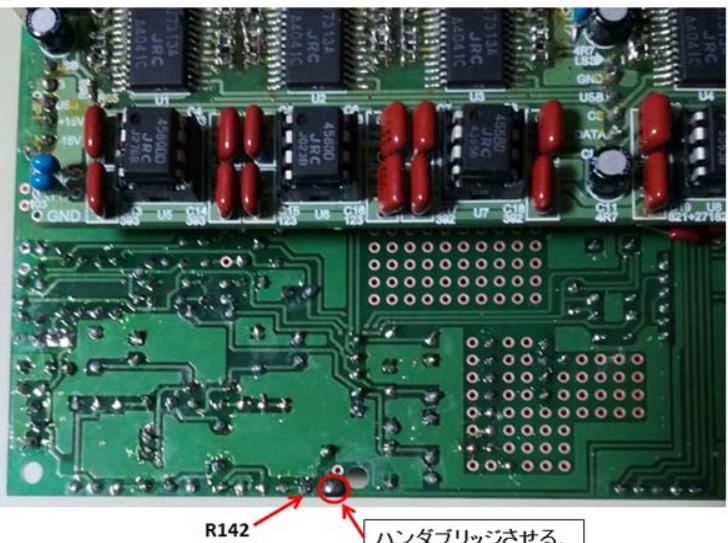
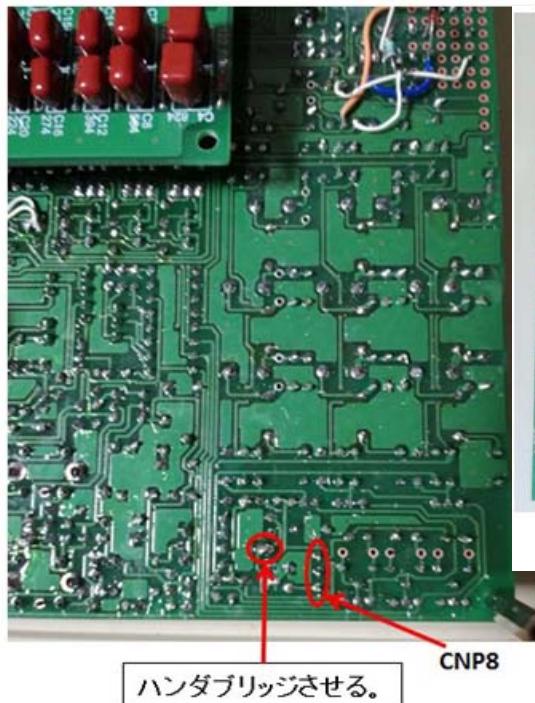


ハンダ面

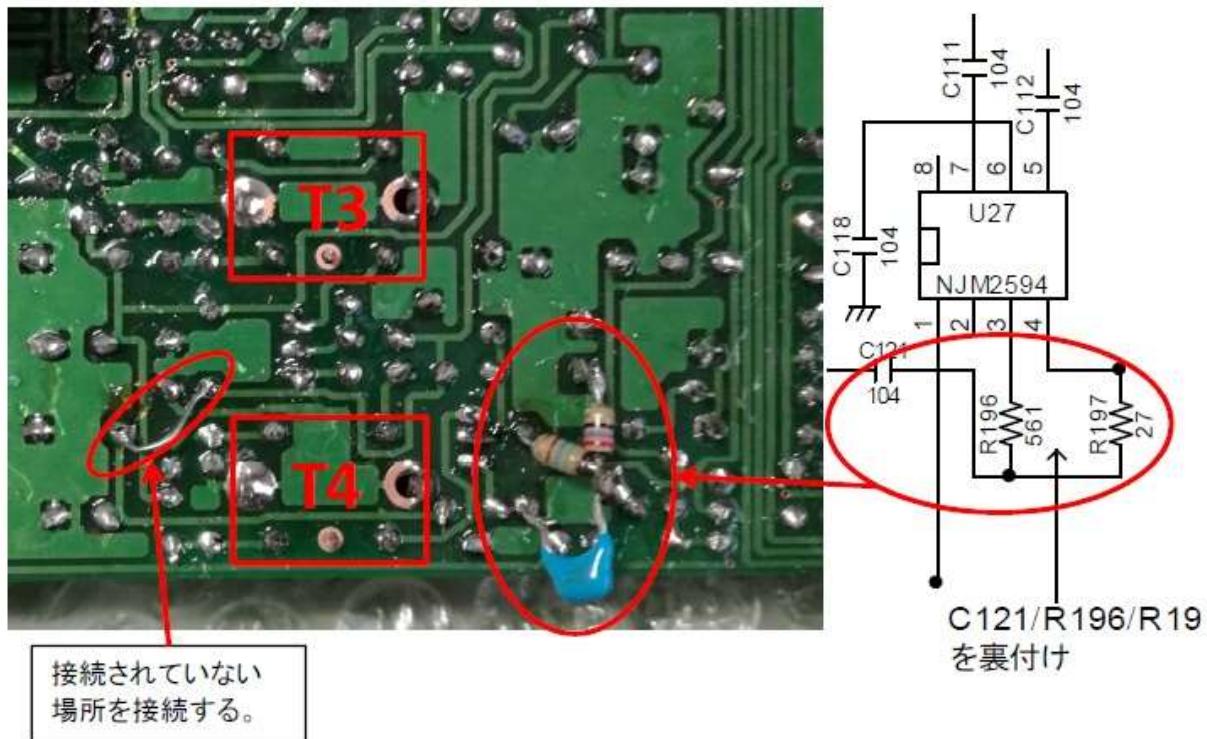


14) RFブロックの修正

- ① R137/R138=272→332、R139=332→392、R142=121→56、R169=273→823 に変更。
- ② TH3/TH4を廃止し、R140/R152=221→121に変更、現状では過補正となっている、廃止すると送信直後は若干大きい、気になる方はTHを廃止するのではなくリード線(抵抗の足線等)で適当な高さに設定して下さい、但し、THを付加した時はR142=221、廃止の時はR142=56.
- ③ JP2は、ショート状態で使用のこと。
- ④ U23⑤番からR142を接続するために、2ヶ所ハンダブリッジさせる必要がある。



- ⑤ U27まわりの改修、③-④間に抵抗分割を裏付けしC121で供給する。-5_Cのラインが1ヶ所接続されていない場所がある。

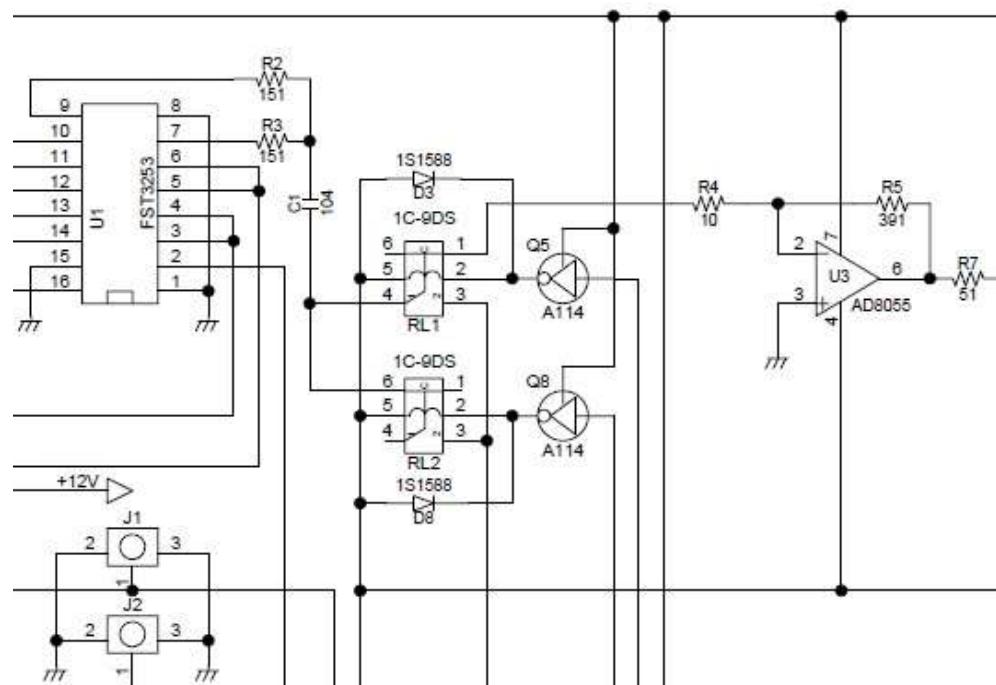


- ⑥ R141/R153は回路図上は、102であるが、681に修正。

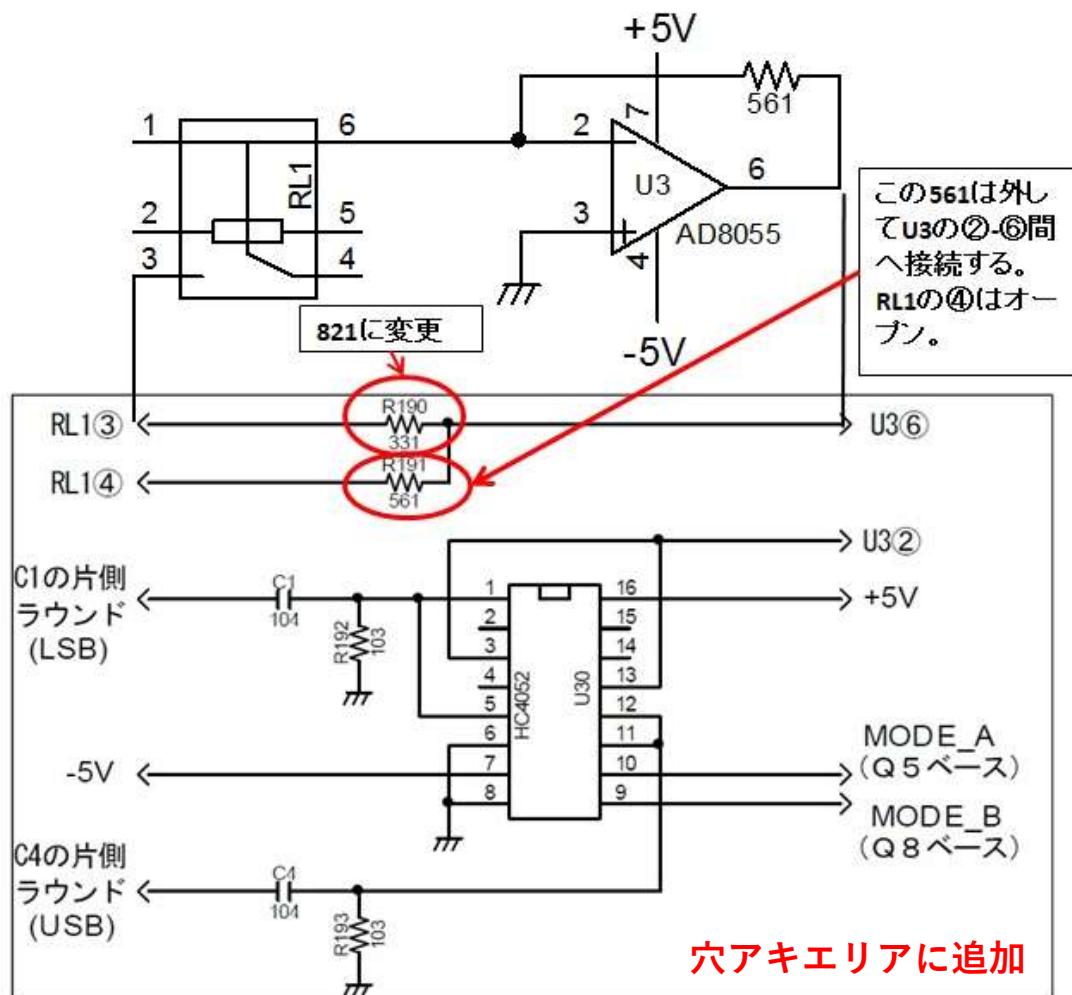
つづく

15) MODE切替回路最終変更

MODE切替の原回



RL2は廃止し、下記のように修正します。



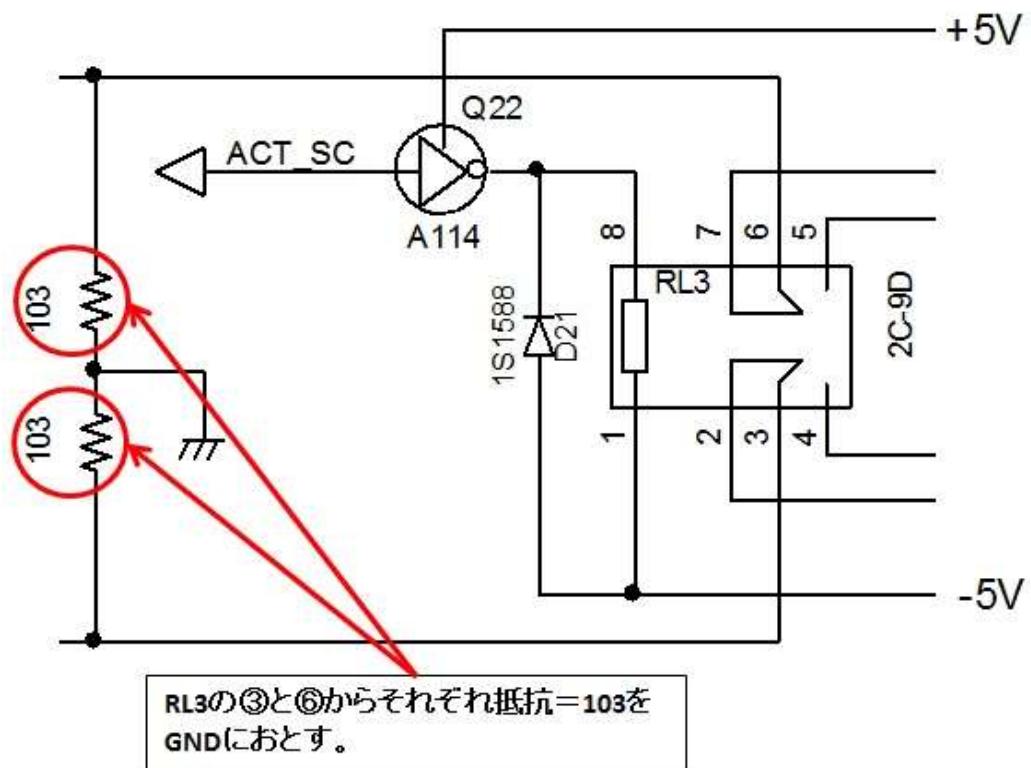
リレー回路はLSB／USB時はノーマル接点側、ISB時は③側へと切り替わり、U3の帰還抵抗はLSB／USB=561、ISB=331へと切り替わる動作となるがこのままの回路ではオープン期間が生じてしまう、そこで、下記のように修正します。

561の抵抗はU3の②-⑥間に移動しリレーの④はオープンにする、リレーの③へ接続している331→821に変更する。リレーの端子は間違えないように、ノーマル接点側がどちらかテ

16) LPFの切り替えで、Active \leftrightarrow SCFIにてバイアスがシフトし時定数を有している。

原因=各LPF出力のC結合出力ラインがフローティングとなっている。

対策=下記のように、プルダウン抵抗 (103) を2ヶ所裏付けする。



— 以上 —